

## 河川レンジャーとしての活動と抱負

氏名 西岡 和昭

活動テーマ	水を考える 川を考える
活動場所	西中島から十三あたりまで
活動内容	<p>9月の発表では、淀川鯉のぼりを話させていただきました。 しかしその前に、現在レンジャーとして活動されている先輩の事業を継承して行きたいと思います。 中学生対象とした防水スクールや川辺の安全、ゴミの問題など、まず一番にしなければならない事だと考えます。</p>
抱負	<p>河川レンジャー養成講座を受けてから、ここ数回の台風が気になります。川辺に住む利点と危険…この堤防は水を止めてくれるという安全神話、いざと云う時の知恵を無くしています。 川はどうあるべきか、水はどうあるべきか。 その疑問を解いてみたいです。</p>

## 河川レンジャーとしての活動と抱負

氏名 新里嘉孝

活動テーマ	生命の水の再生と川との共生
活動場所	福島・毛馬出張所管内 淀川左岸
活動内容	生物調査、生物観察、Eポート体験など川に親しみを感じる活動をはじめ環境保全の活動などを地域やNPOなどの連携ですすすめます。 さらに防災、減災の視点で川との共生を市民協働の視点で取り組みます。
抱負	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 淀川の治水・利水の歴史を市民と共に学び、暮らしの視点で「川との共生」を発信し、住民と行政が日常的な信頼関係を築き、防災・減災など住民参加による河川管理を目指します。</li><li>・ 「学校や地域と連携し」淀川の生物多様性に関する情報収集と発信に取り組みます。</li><li>・ 「街づくりの視点」で市民・行政と共に水辺の清掃活動や環境保全の活動に組み、自然豊かな川を再生し子ども達に豊かな未来を目指す取り組みをすすめます。</li><li>・ 筏レースの実現など淀川の魅力を高める活動をすすめます。</li></ul>